

常呂川 減災に関する取組方針 フォローアップ (R3以降)

資料4

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	■危機管理型 ハード対策	① 国管理区間 ・天端保護 (常呂左・右岸地区、福山左・右 岸地区、日吉左・右岸地区、上常 呂左・右岸地区、置戸上流右岸 地区)	A	完了	網走開建								
		② 道管理区間 ・堤防天端の保護箇所の検 討と実施	A	H29年度 から 実施	振興局	■	■	■	■	■	・堤防天端の保護箇所の実施予定 【天端保護】 無加川(留辺築地区)で実施予定	・引き続き堤防天端の保護箇所の実施 【天端保護】 引き続き無加川(留辺築地区)で実施予定	
	■防災活動拠 点の整備	① 大規模災害時における活 動拠点等の計画検討及び既 存拠点における自家発電装置 の設置や耐水化の検討	E	H28年度 から 実施	置戸町	■	■	■	■	■	・施設耐水化の検討 ・庁舎大規模改修に合わせた各主要施設へ自家発 電機の設置検討 ・避難施設の停電時切り替えシステムの導入検討	・施設耐水化の検討 ・庁舎大規模改修に合わせた各主要施設へ自家発 電機の配備準備 ・避難施設の停電時切り替えシステム整備	
		① 高齢者をはじめとする住 民への的確な情報伝達を図る ため、防災情報伝達システム の整備を実施	F	H28年度 から 実施	訓子府町 置戸町	■	■	■	■	■	・メール(登録制)による緊急情報の配信と利用促進 ・自主防災組織の育成を図る	・メール(登録制)による緊急情報の配信と利用促進 ・自主防災組織の育成を図る	
	■避難情報等 伝達機器の整 備	② 避難勧告等の発令タイミン グの精度向上に資する水文観 測機器の整備			網走開建	■	■	■	■	■	・必要に応じて、水害リスクの高い箇所に危機管理 型水位計及び監視カメラを設置	・必要に応じて、水害リスクの高い箇所に危機管理 型水位計及び監視カメラを設置	
					振興局								
					北見市	■	■	■	■	■	・必要に応じて水害リスクの高い箇所に監視カメラ を設置	・必要に応じて水害リスクの高い箇所に監視カメラを 設置	

常呂川 減災に関する取組方針 フォローアップ(R3以降)

資料4

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対策 ■洪水に対して リスクの高い箇 所と、避難場所・ 避難経路の把握	① 想定最大規模の降雨による 浸水想定区域、家屋倒壊等 氾濫想定区域、破堤点別洪水 浸水想定区域図(浸水ナビ)の 公表	B	完了	網走開建								
					振興局								
		② 想定最大規模の降雨による 浸水想定区域に基づいた避 難場所や避難経路の設定と広 域的な二次避難所等の検討	B	H28年度 から 実施	北見市						・各種機会を通じた避難所等の周知、出前講座や 防災訓練等を活用した理解促進	・各種機会を通じた避難所等の周知、出前講座や 防災訓練等を活用した理解促進	
					訓子府町						・新たな洪水浸水想定に基づく避難所の見直しの 検討 ・広域的な二次避難所等の検討	・新たな洪水浸水想定に基づく避難所の見直し ・広域的な二次避難所等の検討	
					置戸町						・広域的な二次避難所等の検討 ・避難所の見直し	・広域的な二次避難所等の検討 ・避難所の見直し	
		③ 想定最大規模の降雨による 浸水想定区域に基づいた、 ハザードマップの作成、まるごと まちごとハザードマップの検 討	B	H28年度 から 実施	網走開建						・必要に応じ、関係市町について支援を実施してい く	・必要に応じ、関係市町について支援を実施してい く	
					気象台						・必要に応じて支援など行う	・必要に応じて支援など行う	
				H29年度 から 実施	振興局						・必要に応じ、引き続き支援を実施していく	・必要に応じ、引き続き支援を実施していく	
					北見市						・各種機会を通じた周知、出前講座や防災訓練等 を活用した理解促進	・各種機会を通じた周知、出前講座や防災訓練等 を活用した理解促進	
				H28年度 から 実施	訓子府町						道管理河川の浸水想定区域も含めた防災マップ作 成の準備	道管理河川の浸水想定区域も含めた防災マップの 作成	
		置戸町							・防災ガイドマップを使用した防災講話の実施 ・国管理河川以外の浸水想定区域に基づいた防災 ガイドマップの更新検討	・防災ガイドマップを使用した防災講話の実施 ・国管理河川以外の浸水想定区域に基づいた防災 ガイドマップの更新			

常呂川 減災に関する取組方針 フォローアップ(R3以降)

資料4

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	■洪水に対して リスクの高い箇 所と、避難場所・ 避難経路の把 握	④ 円滑な避難行動のため、 道路管理者との連絡体制網の 構築	C	完了	網走開建、振 興局、北見 市、訓子府、 置戸町、消防 組合、自衛 隊、北海道警 察、北見警察 署								
		⑤ 大規模水害による長期浸 水を考慮した二次避難への移 行基準及び移動手段の検討と 避難所生活の長期化を考慮し た災害用備蓄物資量の検討と 配備	D	H28年度 から 実施	北見市						・災害用備蓄品の継続整備	・災害用備蓄品の継続整備	
					訓子府町						・備蓄ガイドラインに基づく緊急物資の整備 ・二次避難移行基準などの検討	・備蓄ガイドラインに基づく緊急物資の整備 ・二次避難移行基準などの検討	
置戸町					・二次避難移行基準などの検討 ・長期化に備えた備蓄物資品の整備	・二次避難移行基準などの検討 ・長期化に備えた備蓄物資品の継続整備							
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	■避難情報、警 報等をわかりや すく、適切なタイ ミングで確実に 伝達するための 取組	① 住民の避難行動を促すた め、スマートフォンを活用したリ アルタイム情報の提供や洪水 予報等をプッシュ型で情報発 信するためのシステム構築	F	完了	網走開建								
		② メール・テレビ・ラジオ・サイ レン等、多様な手段を用い た避難情報発信体制の強化 及び近隣住民同士での連絡 体制等の人的ネットワーク(自 主防災組織等)の構築	F	引き続き 実施	北見市						・自主防災組織結成の促進を図る	・自主防災組織結成の促進を図る	
					訓子府町						・自主防災組織の結成促進やメール配信サービス の利用促進(登録制)を図る	・自主防災組織の結成促進やメール配信サービス の利用促進(登録制)を図る	
					置戸町						・メール配信サービス利用促進(登録者の増)を図 る ・自主防災組織の育成及び組織内の連絡体制の構 築(避難行動要支援者への連絡体制)	・メール配信サービス利用促進(登録者の増)を図る ・自主防災組織の育成及び組織内の連絡体制の構 築(避難行動要支援者への連絡体制)	
					消防組合						・継続実施	・引き続き実施	

常呂川 減災に関する取組方針 フォローアップ (R3以降)

資料4

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)		
						R3	R4	R5	R6	R7					
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	③ わかりやすく、切迫感の伝わりやすい情報となるよう、洪水予報文の改良、気象情報発信時の「危険度色分け」・「警報級の現象」やメッシュ情報の改善	G	完了	網走開建										
					気象台										
		④ 避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法及び伝達内容についての市町職員向けマニュアルの作成や想定最大規模の降雨による浸水想定区域に基づいた地域防災計画の見直し	H	H28年度 から 実施	北見市	■	■	■	■	■	■	■	・水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照合、整合を図りながら関連計画、マニュアルの整備検討	・水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照合、整合を図りながら関連計画、マニュアルの整備検討	
					訓子府町	■	■	■	■	■	■	・水災害に関するマニュアル等の整備・見直しを図る ・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見直し準備	・水災害に関するマニュアル等の整備・見直しを図る ・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見直し		
					置戸町	■	■	■	■	■	■	・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見直しやBCP計画の策定の準備	・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見直しやBCP計画の策定の準備		
		⑤ 訓練を通じ、避難勧告等の発令に着目したタイムラインを改良 (H28年8月洪水を踏まえ、道路通行に関するタイムラインの検討を含む)	H	H29年度 から 実施 (北見警察署はR1年度から)	網走開建、気象台、振興局、自衛隊、北海道警察、北見警察署、北見市、消防組合	■	■	■	■	■	■	■	・常呂川下流地区水害タイムライン試行版を運用し、見直しを行う	・常呂川下流地区水害タイムライン試行版を運用し、見直しを行う	
訓子府町	■				■	■	■	■	■	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく				
					置戸町	■	■	■	■	■	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく	・意見交換会に参加する ・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行っていく			

常呂川 減災に関する取組方針 フォローアップ(R3以降)

資料4

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト 対策	■水害リスク情 報の周知や自 助防災意識の 啓発	① 住民が参加した水災害避 難訓練、水防災に関する講習 会・ワークショップ、小中学生 への防災教育、常呂川流域の 水害特性を踏まえた広報活動 を実施する	I	引き続き 実施	網走開建	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や 防災学習等に参加	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防 災学習等に参加	
						気象台	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加 ・講習会や防災学習等に参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加 ・講習会や防災学習等に参加の実施に協力	
						振興局	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加また講習会や防災学習 等に参加	・引き続き関係機関の訓練等に参加また講習会や 防災学習等に参加	
						自衛隊	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加、また、講習会や防災 学習等に等に参加	・引き続き関係機関の訓練等に参加また講習会や 防災学習等に参加	
						北海道 警察	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加	・引き続き関係機関の訓練等に参加また講習会や 防災学習等に参加	
						北見警察署	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加 ・ミニ広報誌や各種報道活動を通じて防災意識を啓 発	・関係機関の訓練等に参加 ・ミニ広報誌や各種報道活動を通じて防災意識を啓 発	
						北見市	■	■	■	■	■	・子どもや住民を対象とした出前講座の実施 ・関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実 施	・今後も引き続き実施していく	
						訓子府町	■	■	■	■	■	・自主防災組織主体の防災訓練を推進	・今後も引き続き実施していく	
						置戸町	■	■	■	■	■	・R2の取組を継続して実施 ・防災訓練の実施 ・要配慮者利用施設への防災教育の実施	・今後も引き続き実施していく	
						消防組合	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加、講演会や防災学習等 に参加	・引き続き関係機関の訓練等に参加また講習会や 防災学習等に参加	

大項目	中項目	小項目	課題の対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	ソフト対策	② 関係機関や地域住民のほか民間企業も参加した総合的な防災訓練の実施	I	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・訓練に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各自の訓練にフィードバックできるよう、網走開建管内の国管理区間の全機関が予定している訓練予定について情報共有・提供	・引き続き訓練に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各自の訓練にフィードバックできるよう、網走開建管内の国管理区間の全機関が予定している訓練予定について情報共有・提供	
					気象台							・訓練に参加	・引き続き訓練に参加	
					振興局							・北見市防災総合訓練に参加	・引き続き訓練に参加予定	
					自衛隊							・訓練に参加	・引き続き訓練に参加	
					北海道警察							・訓練に参加	・引き続き訓練に参加	
					北見警察署							・関係機関の訓練等に参加	・関係機関の訓練等に参加	
					北見市							・防災総合訓練を実施	・引き続き総合防災訓練を実施	
					消防組合							・各関係機関主催の訓練等に参加	・引き続き訓練に参加	
					置戸町							・関係機関及び民間企業が参加した総合的な防災訓練の実施 ・R2に引き続き各地区の防災訓練及び学習会を実施	・引き続き訓練に参加	
		訓子府町							・各関係機関主催の訓練等に参加	・各関係機関主催の訓練等に参加				
		網走開建							・引き続き実施	・引き続き実施				
		北見市							・子どもや住民を対象とした出前講座の実施	・引き続き実施を検討				
		訓子府町							・網走開建の協力を得て、町広報紙等により鹿ノ子ダム の放流について周知	・引き続き実施				
		置戸町							・町広報紙での周知、町民向け防災学習及び小学生を対象とした出前講座の実施について網走開建との協議及び検討	・町広報紙での周知、町民向け防災学習及び小学生を対象とした出前講座の実施について網走開建との協議及び検討				
		③ 流域住民や関係機関に対して、ダムの機能や効果、洪水時における操作と体制に関する防災教育の実施	J	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	■	・引き続き実施	

常呂川 減災に関する取組方針 フォローアップ(R3以降)

資料4

大項目	中項目	小項目	課題の対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確実な避難行動のための取組	ソフト対策 ■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発	④ 要配慮者利用施設に係る避難確保計画の作成	a	H29年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・必要に応じ、支援を実施	・必要に応じ、支援を実施	
				H30年度から実施	北見市	■	■	■	■	■	■	・浸水想定区域内における要配慮者施設の把握 ・継続的な避難確保計画の作成促進、作成状況の確認及び作成支援	・継続的な避難確保計画の作成促進、作成状況の確認及び作成支援	
					訓子府町	■	■	■	■	■	■	・町内の要配慮者施設が作成する避難確保計画の作成支援を行う	・町内の要配慮者施設が作成する避難確保計画の作成支援を行う	
					置戸町	■	■	■	■	■	■	・町内の要配慮者利用施設による避難確保計画作成への支援	・町内の要配慮者利用施設による避難確保計画作成への支援	
		⑤ 要配慮者利用施設の避難確保計画に基づく避難訓練の実施	b	R1年度から実施	北見市	■	■	■	■	■	■	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練の実施に係る支援	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練の実施に係る支援	
				訓子府町	■	■	■	■	■	■	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練を実施する場合には、必要に応じ支援を行う	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練を実施する場合には、必要に応じ支援を行う		
置戸町	■			■	■	■	■	■	・上記で作成された要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練を実施する場合には、必要に応じ支援を行う	・上記で作成された要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練を実施する場合には、必要に応じ支援を行う				
迅速かつ確実な水防活動のための取組	ハード対策 ■洪水氾濫を未然に防ぐ対策	① 国管理区間 ・河道掘削 (常呂左岸地区、福山左・右岸地区、日吉左・右岸地区) ・浸透対策 (上常呂左岸地区、訓子府右岸地区)	K	完了	網走開建	■	■	■	■	■	■			
		② 北海道管理区間 ・河川整備:河道掘削、堤防整備(無加川上流、小石川、ルクシニコロ川、ボンニコロ川、ボンケナイ川)	K	H28年度から実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・河道掘削や堤防整備等を実施 【河道掘削】 無加川、ルクシニコロ川、ボンニコロ川、ボンケナイ川、訓子府川 ・小町川の工事着手に向け設計を実施 【調査設計】 小町川	・河道掘削や堤防整備等を実施 【河道掘削】 無加川、ルクシニコロ川、ボンニコロ川、訓子府川 ・小町川の工事着手に向け設計を実施 【調査設計】 小町川	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ハード 対策	■水防活動の 資機材整備 ① 資機材運搬時間の短縮を 図るため、水防資機材の備蓄 基地等の配置検討や、資機材 量及び新技術を活用した資機 材導入の検討・配備	L	H28年度 から 実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・福山左岸水防拠点整備	・水防拠点など必要性の検討	
					振興局	■	■	■	■	■	■	・計画的に整備予定	・引き続き、計画的に整備予定	
					自衛隊	■	■	■	■	■	■	・装備品の訓練を実施するとともに、計画的な整備 を実施	・引き続き装備品の訓練を実施するとともに、計画 的な整備を実施	
					北見市	■	■	■	■	■	■	・災害用備蓄品の充実を図る	・災害用備蓄品の充実を図る	
					訓子府町	■	■	■	■	■	■	・計画的に災害用備蓄品の充実を図る	・計画的に災害用備蓄品の充実を図る	
					置戸町	■	■	■	■	■	■	・計画的に災害用資機材及び備蓄品の充実を図る	・計画的に災害用資機材及び備蓄品の充実を図る	
					消防組合	■	■	■	■	■	■	・災害用備蓄品の充実を図る	・災害用備蓄品の充実を図る	
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト 対策	① 迅速な水防活動を支援す るため、水防資機材等の保有 状況の情報共有	M	引き続き 実施	網走開建、振興 局、自衛隊、北 見市、訓子府 町、置戸町、消 防組合	■	■	■	■	■	■	・防災ハンドブックを更新し情報共有する	・防災ハンドブックを毎年更新	
					網走開建	■	■	■	■	■	■	・重要水防箇所の見直しを行う ・関係機関と合同巡視を実施	・重要水防箇所の見直しを行う ・関係機関と合同巡視を実施	
		振興局	■	■	■	■	■	■	・道管理河川の共同点検に向けて、実施方針につ いて検討	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検に参加 予定 ・道管理河川の共同点検の実施方針を検討				
		自衛隊	■	■	■	■	■	■	・各自治体と情報共有を図る	・各自治体と情報共有を図る				
		北見市	■	■	■	■	■	■	・関係機関と共同点検を実施	・引き続き関係機関と一体となって共同点検を実施				
		訓子府町	■	■	■	■	■	■	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検を実施 予定	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検を実施 予定				
		置戸町	■	■	■	■	■	■	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検を実施 予定	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検を実施 予定				
消防組合	■	■	■	■	■	■	・関係機関と一体となって共同点検を実施	・関係機関と一体となって共同点検を実施						

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)				
						R3	R4	R5	R6	R7							
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト対 策	■水防活動体 制の強化	① 関係機関が連携した水防 実働訓練、情報伝達訓練の実 施	N O	引き続き 実施	網走開建	■	■	■	■	■	関係機関主催の訓練等に参加	関係機関主催の訓練等に参加				
						気象台	■	■	■	■	■	関係機関主催の訓練等に参加	関係機関主催の訓練等に参加				
						振興局	■	■	■	■	■	関係機関主催の訓練等に参加	引き続き関係機関主催の訓練等に参加予定				
						自衛隊	■	■	■	■	■	関係機関主催の訓練等に参加	引き続き関係機関主催の訓練等に参加				
						北海道 警察	■	■	■	■	■	関係機関主催の訓練等に参加	引き続き関係機関主催の訓練等に参加				
						北見警察署	■	■	■	■	■	関係機関の訓練等に参加	関係機関の訓練等に参加				
						北見市	■	■	■	■	■	引き続き実施	引き続き実施				
						訓子府町	■	■	■	■	■	国、北海道主催の訓練等に参加	国、北海道主催の訓練等に参加				
						置戸町	■	■	■	■	■	関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実 施 ・国、北海道主催の訓練等に参加	関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実 施 ・国、北海道主催の訓練等に参加				
						消防組合	■	■	■	■	■	関係機関主催の訓練等に参加	引き続き関係機関主催の訓練等に参加				
						網走開建	■	■	■	■	■	引き続き実施	引き続き実施				
						振興局	■	■	■	■	■	引き続き実施	引き続き実施				
						北見市	■	■	■	■	■	継続実施	引き続き実施				
								② 水防活動の担い手となる 水防団員(消防団員)の募集 (リーフレットやHPを通じた広 報活動)や水防協力団体の募 集・指定の促進	O	引き続き 実施							

常呂川 減災に関する取組方針 フォローアップ(R3以降)

資料4

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)	
						R3	R4	R5	R6	R7				
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト対策 ■水防活動体 制の強化	② 水防活動の担い手となる 水防団員(消防団員)の募集 (リーフレットやHPを通じた広 報活動)や水防協力団体の募 集・指定の促進	O	引き続き 実施	訓子府町	■	■	■	■	■	■	・広報誌を通じて募集情報を周知	・引き続き実施	
					置戸町	■	■	■	■	■	■	・引き続き実施	・引き続き実施	
					消防組合	■	■	■	■	■	■	・継続実施	・引き続き実施	
効率的・効果 的な排水活 動のための 取組	ハード対策 ■排水活動の 資機材整備	① 排水ポンプ車等、排水活 動に必要な資機材の整備検 討	P	H28年度 から 実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・引き続き実施	・引き続き実施	
					自衛隊	■	■	■	■	■	■	・幹事会等を通じ情報共有を図る	・引き続き防災会議の場を活用し、情報共有を実施	
					北見市	■	■	■	■	■	■	・共有を図る	・共有を図る	
					訓子府町	■	■	■	■	■	■	・共有を図る	・共有を図る	
					置戸町	■	■	■	■	■	■	・共有を図る	・共有を図る	
					消防組合	■	■	■	■	■	■	・共有を図る	・共有を図る	
		② 排水活動を行うスペース の整備検討	P	H28年度 から 実施	網走開建	■	■	■	■	■	■	・引き続き実施	・引き続き実施	
振興局	■	■	■	■	■	■	・内水氾濫実績を整理し、必要な排水活動のための 検討を実施	・道区間における浸水等氾濫実績を把握し、必要な 排水活動のための検討を行う						

常呂川 減災に関する取組方針 フォローアップ(R3以降)

資料4

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R3年の取組内容	R4年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)					
						R3	R4	R5	R6	R7								
効率的・効果的な排水活動のための取組	ソフト対策	■排水活動の体制強化	Q	H29年度から実施	① 既設排水系統を関係機関と共有し、資機材搬入経路と想定排水箇所の設定や排水機場の操作要領見直し検討を行い、排水ポンプ車等を活用した排水計画の作成	網走開建	●	●	●	●	●	・引き続き実施	・引き続き実施					
							振興局	●	●	●	●	●	・関係機関と連携し整理	・関係機関と連携し整理を図る				
								北見市	●	●	●	●	●	・資料整理への協力と共有を図る	・資料整理への協力と共有を図る			
									訓子府町	●	●	●	●	●	・資料整理への協力と共有を図る	・資料整理への協力と共有を図る		
										置戸町	●	●	●	●	●	・資料整理への協力と共有を図る	・資料整理への協力と共有を図る	
											消防組合	●	●	●	●	●	・資料整理への協力と共有を図る	・資料整理への協力と共有を図る
									R	引き続き実施		② 排水ポンプ車等を使用した、関係機関共同での排水訓練の実施	網走開建	●	●	●	●	●
		振興局	●	●	●	●		●			・ポンプ排水訓練に参加			・ポンプ排水訓練に参加				
			北見市	●	●	●	●	●			・ポンプ排水訓練に参加			・ポンプ排水訓練に参加				
				訓子府町	●	●	●	●			●			・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加			
					置戸町	●	●	●			●			●	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加		
			消防組合	●		●	●	●			●			・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加			